

世界の腕時計

WORLD WRIST WATCH

WORLD **M**OOK

No. **142** ワールド・ムック1213
令和2年1月15日発行
(通巻1213号)

メカ、デザイン、歴史、どれをとっても
腕時計ほどおもしろいものはない!

WORLD WRIST WATCH
WWW

A.ランゲ&ゾーネ ヴァイトベルクデイト”&
”リヒャルトランゲジャンピングセコンド”
シヨール アルパインイーグル”コレクション”
ベル&ロス ”BR05コレクション”

【特集】ブルガリとタグ・ホイヤーを訪ねて
それぞれの個性を生かして
さらなる飛躍を目指す
RJ 新体制下で次なるステージに向かう



ボンバーグ BB-01 オートマティック・カタコンベ

ケースを縁取る骸骨の不気味さに宿るメッセージ

地下を骸骨で埋め尽くした墓場を意味するカタコンベを腕時計にデザインするという大胆な発想がボンバーグらしさにほかならない。決してトレンドや他社の動きに迎合せず、限られた人を対象に独自の道を開拓するブランドの姿勢には潔さがある。

2012年にスイス・ヌーシヤテルで設立されたボンバーグは、鮮烈なメッセージを込めた時計作りを行う新進気鋭のメーカーである。たとえば、ポケット・

ウォッチやデスク・トップ・クロックにコンバートすることが可能な限定クロノグラフ・モデルでは、(1970年代初頭にシチズンが生産した)ツノクロノ

とチャレンジタイマーと同様に)ケース上部にクラウン&プッシュヤーを装備するとともに、ダイアルには特大のスカル(髑髏)やフェニックスなどが大胆に描かれる。また、これと同時にスカルをはじめとしたチューンやメダリオンなど、時計以外のアクセサリーも充実しているから面白い。とどのつまり、同社が手がけるコレクションの主力は、ヘヴィメタルなどの音楽やアメリカン・スタイルの大排気量モーターサイクルと暮らす若者たちの好みを見事に捉えているのである。

した直径43mmで5気圧防水のケースに、デイト付きのセリタSW2000オートマティック(28石、2万8800振動、パワリザーブ約38時間)を搭載する。もともと目を引くのは、ケース側面に

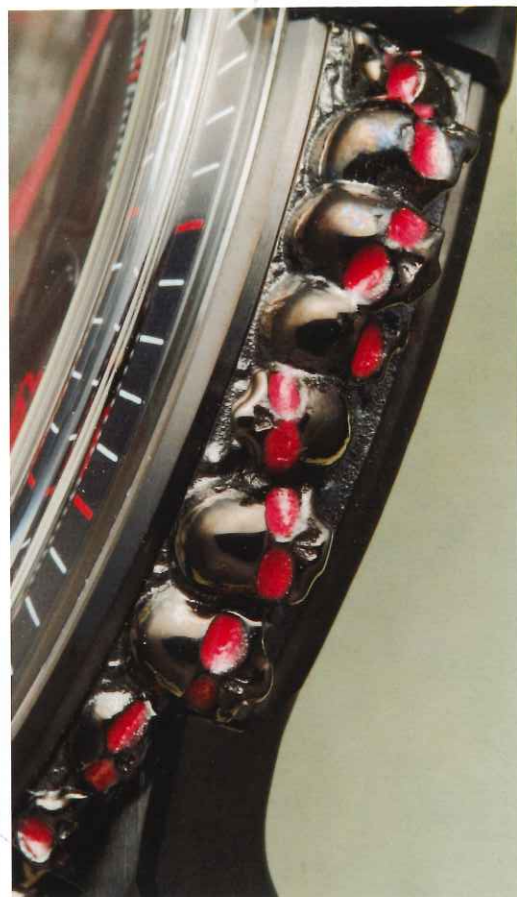
地下墓地を思い起こさせるスカルが取りつけられていることだろう。またダイアル周囲に並べられたドットや、中央に置かれた六角形は、明らかに地下墓所に整然と並べられたスカルや大腿骨をイメージさせるものだ。このおどろおどろしさこそが、BB-01オートマティック・カタコンベの本領を発揮する部分だが、これに呼応すべくストラップには抑揚の強いカラード・ガルーシヤが組み合わされた。そして、極めつけはスカルを使った溶岩石のプレスレットが同梱されることだ。なお、ダイアルとストラップはカラー・コージェイネイトされており、ブラック、グリーン、ブルー、レッドの4色が用意され、各々250個が生産される。



BB-01オートマティック・カタコンベのグリーン・ダイアル。このほかにブラックやブルーが用意される。

ここに紹介する代表作のひとつ、BB-01オートマティック・カタコンベは、その名称のとおり初期のキリスト教時代に作られたローマのセバスチャン教会をはじめ、ヨーロッパ各地に点在する地下墓所(カタコンベ=Catacombe)をテーマに掲げたユニークなモデルである。「クールで独創的」とプレス・リリースに表現されたコレクションは、ステンレス・スチールにブラックPVD加工を施

した直徑43mmで5気圧防水のケースに、デイト付きのセリタSW2000オートマティック(28石、2万8800振動、パワリザーブ約38時間)を搭載する。もともと目を引くのは、ケース側面に地下墓地を思い起こさせるスカルが取りつけられていることだろう。またダイアル周囲に並べられたドットや、中央に置かれた六角形は、明らかに地下墓所に整然と並べられたスカルや大腿骨をイメージさせるものだ。このおどろおどろしさこそが、BB-01オートマティック・カタコンベの本領を発揮する部分だが、これに呼応すべくストラップには抑揚の強いカラード・ガルーシヤが組み合わされた。そして、極めつけはスカルを使った溶岩石のプレスレットが同梱されることだ。なお、ダイアルとストラップはカラー・コージェイネイトされており、ブラック、グリーン、ブルー、レッドの4色が用意され、各々250個が生産される。



ダイヤルとストラップがカラー・コーディネートされたオートマテ
ィック・カタコンベ。ブラックPVDのケースの周囲にはスカルが並
ぶ。溶岩石を使ったプレスレットが同梱されており、価格は24万
7500円。